

こうた 議会だより

151号

2014.1.28 発行
愛知県幸田町議会



ぼくの飛躍の年
(アオイ乗馬クラブ)

- 『道の駅筆柿の里・幸田』
の指定管理者決まる 2
- 一般質問 4
『製材工場全焼 初期消火万全か』 など9人が質問
- 追跡 あの答弁はどうなったの 13
- 委員会レポート 14
名鉄バスの路線見直しほか
- あい・らぶ・マイタウン 18
『動物といっしょに働きたい』・『私の夢』

年頭のごあいさつ



議会議長

大嶽 弘

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

今年、ソチオリンピックが開催され、日本のアスリート達により数々のドラマが生まれることと思えます。2020年には、東京オリンピック開催も決まり、スポーツを通じてますますの国際交流と、景気回復が期待されています。

本町においては、町村合併60周年を契機として、更なる飛躍が望まれます。

私も議会といたしましても、町民の皆様の代表としての責務と役割の重大さを自覚し、決意新たに更なる取り組みをすすめているところであります。

その一つといたしまして、幸田町議会報告会を開催し、日頃の活動の報告と、意見交換を予定しています。皆様にとって、本年も輝ける年でありますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

平成26年1月

『道の駅筆柿の里・幸田』の

指定管理者が決まる

12月 定例会の あらかし

12月定例会は、12月2日

に招集され、24日までの23日間の会期で開催しました。

人権擁護委員の人事案件1件、税条例の一部改正などの単行議案6件、補正予算関係2件が上程され、原案どおり可決しました。

そのほか、陳情5件を審議し、1件を採択、4件を不採択としました。

議員提出議案として、「国の私学助成の増額と拡充に関する意見書の提出」を可決し、国に意見書を提出しました。

一般質問は、9人が町政全般にわたる課題をたずねました。

幸田町地域振興施設「道の駅筆柿の里・幸田」の管理運営を、引き続き合同会社筆柿の里幸田（代表者田境兵治郎）を指定管理者とする。指定期間は、平成26年4月1日から31年3月31日まで。

A 選定委員会委員は、行政委員4人と有識者

A 委員5人の合計9人。今までの評価は。

Q 4年間赤字を出さず順調に運営できた。

A 年間利用者数は、

Q 年平均41万人。

A 200万人達成は、

Q 平成26年度の早々には達成する見込み。

A （全員賛成で可決）



道の駅筆柿の里・幸田

土地の売り渡し

特別養護老人ホームつつじヶ丘が使用している町所有の土地を売り渡す。

・売払い価格

4618万円

・面積

1万3344㎡

・契約の相手方

社会福祉法人 寿幸会

Q 売払い価格の設定基準は。

A 平成15年の覚書に基づき、取得金額に譲渡時までの金利相当分を加算した額で算定した。
(全員賛成で可決)

町条例の一部改正

公的年金からの特別徴収制度の見直しと、金融所得課税の一体化に係る改正がおこなわれた。

Q 損益通算による影響額、件数は。

A 現状では、影響額を算出できない。件数も把握できない。
(反対2賛成13で可決)

国民健康保険条例の一部改正

金融所得課税の一体化の見直しに伴う国民健康保険税の課税の特例規定の整理。

Q 影響額は。

A 今年度は104件が申告しているが、算定はできない。
(反対2賛成13で可決)

町営住宅条例の一部改正

延滞金の利率を町税の取り扱いと同様に引き下げる。

Q 該当件数、金額は。

A 家賃滞納は31件、金額は358万円以上と増えている。
(全員賛成で可決)

一般会計補正予算 1960万円増

町村合併60周年記念事業と防犯カメラ設置で安全対策

歳入(主なもの)

子育て支援対策基金事業
費補助金

2612万円

財政調整基金繰入金

548万円

歳出(主なもの)

合併60周年記念事業

250万円

平成26年8月の合併60周年記念事業に、幸田町の子ども歌を制作する。

Q 子どもの歌をつくる目的は。

的は。

A 将来を担う子どもたちが、郷土を愛する心を持ち続け、いつまでも歌い継がれる歌をつくる。

Q だれに依頼するのか。

A 文化振興協会を通じて、歌手の加藤登紀子氏に依頼する。

防犯カメラ増設

100万円

県道美合幸田線に、防犯

防犯カメラ増設

100万円



芦谷弥栄神社前に新設

防犯カメラを2基設置する。設置場所は。

A 芦谷交差点(鳥居材木店)から横落交差点(国道248号)までの間。

老人憩の家修繕工事負担金(大草・深溝老人憩の家)

80万円

(全員賛成で可決)

特別会計補正予算

介護保険特別会計

281万円

(全員賛成で可決)

人事案件

人権擁護委員

中根 光子氏

(横落区)

任期3年

(全員賛成で答申)

議員提出議案

国の私学助成の増額と拡充に関する意見書の提出

(全員賛成で可決)

陳情

○介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書
陳情団体 愛知自治体キャラバン実行委員会
(反対13賛成2で不採択)

○介護保険要支援者への保険給付継続のため、国に意見書提出を求める陳情書
陳情団体 愛知県社会保障推進協議会
(反対13賛成2で不採択)

○国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書
陳情者 武石幸一
(全員賛成で採択)

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書
陳情者 武石幸一
(反対13賛成2で不採択)

○私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書
陳情者 武石幸一
(反対13賛成2で不採択)

まちづくりの考えは？

問 製材工場全焼 初期消火万全か

答 対応できる人員で適切に活動



夏目 一成 議員

芦谷区の製材工場火災の消火活動における検証を問う。

問 覚知時刻21時07分で防災無線放送時刻21時18分で、この11分間は何か。

答 **消防長** 防災行政無線のデジタル機器は、パソコン入力し自動音声で放送しているため時間がかかる。別途メール配信もおこなっている。

問 消防団の招集21時18分は遅すぎないか。

答 現場に到着した当直隊長の判断で招集するため。

問 防災無線放送の内容がわからない。消防職員の研修や訓練は十分と言え

るか。

答 デジタル機器は漢字入力し、発生は音声合成ソフトで認識している。その後、住所（大字・小字）の発生確認し設定している。

水利調査をおこない、消防署内で地理・水利の自己啓発を遂行している。

問 消火栓の接続にかなり手間取り、大火になった要因かと住民指摘。

答 適切な時間で対応した。

対応できる人員で、全て適切に消防活動をおこなった。

問 ストレート^ぶアスベスト^び処理は

答 熟知した解体業者が処理した

り相談された。

熟知した解体業者が処理したと考える。

問 材質の確認はしたか。処理に際して、どのような指導をしたか。

答 年間70〜80件の解体があるので、個別の指導は困難。

問 アスベスト処理に住民と子どもたちへの配慮が必要だが、各担当へ情報が伝わったか。通学道路は安全か。

答 **教育部長** 建物解体処理の作業は、登下校には直接影響がないと思われる通学させた。

問 アスベストを含む物であれば処理方法が、大きく変わるが確認したか。

答 **環境経済部長** 確認はしていないが含有していると推測される。家主よ



平成 26 年 消防出初め式



酒向 弘康 議員

問 防犯カメラ設置の加速を

答 今後 5 基を予定している



JR 幸田駅駐輪場の防犯カメラ

住民の安全な生活を守る、防犯カメラ設置など現状と計画を問う。

問 現状の防犯カメラの設置数と今後の計画。

答 **〔総務部長〕** 監視カメラ

83基、内防犯カメラは14基。今後5基を予定。

問 保育園、学校の設置状況と安全機器の現状。

答 **〔住民こども部長〕** 保育園には設置していない。

答 **〔教育部長〕** 小学校2校、中学校1校の3校に6基を設置。全学校にセコムを導入している。

問 防犯用センサーライトやソーラーライトなどの

設置を奨励し、行政主導で「1戸1灯運動」の推進を。

答 **〔総務部長〕** 幸田町防犯活動行動計画を定め、啓発をおこなっている。

問 防犯カメラ設置補助金制度などの充実で、さらに増設を加速させる施策を。

答 行政区からの要望はな

いが、今後検討する。

問 プライバシー保護と設置拡大のため「防犯カメラ設置及び運営に関する条例」制定の考えは。

答 今後の対応を検討していきたい。

問 通学、通勤時の交通安全対策を問う。

答 通学路の危険箇所改善状況と新たな点検であった箇所数は。

答 **〔建設部長〕** 3月時点での未対応は、9力所の内4力所対応済。

問 住民からの信号機、横断歩道設置要望の数と実現数は。

答 **〔総務部長〕** 信号機が18力所、横断歩道6力所。平成24年度は信号機1力所、横断歩道2力所を設置した。

問 通学路にある信号機数、そのうち歩行者用信号機の数。

答 町内全信号機95力所中、通学路の信号は67力所。歩行者用は不明。

問 カーブミラー、道路の

問 「ゾーン30」の取り組みを

答 地域の要望があれば対応

白線・表示線が消えかかって見えにくい。修繕の計画は。

答 **〔建設部長〕** 今年度以降年間1000万円程度の補修費でおこなっていく。

問 12月1日から道交法が改正された。中学生の自転車通学の安全指導は。

答 **〔教育部長〕** 生徒へのチラシ配布、校長会でも周知をする。

問 全国的に広がっている「ゾーン30」※の取り組みを。

答 **〔総務部長〕** 要望があれば対応をしていきたい。

問 JR幸田駅ホームの混雑時の安全対策を。

答 **〔企画部長〕** すぐには困難。JR本社へも強く要望していく。

※ゾーン30

生活道路などの区域を指定し、車の最高時速を30km/hに制限する交通規制



中根 久治 議員

問 保育園民営化の公約は

答 子育て支援に力を尽くす

が協力し合いながら、子育て支援に力を尽くし、

民営化の在り方の検討はしつこく。

町は保育園の民営化を長く検討課題としてきた。新子育て支援システムに向けて、民営化を問う。

問 町立保育園を民営化した場合の財政効果は。

答 **住民子ども部長** 1億3800万円余の負担金相当額の一般財源が不要となる。

問 保育園事業を民間に任せ、財政構造に弾力性を持たせる必要がある。財政面から見た保育園事業の見解は。

答 リーマンショック後、一般財源が急激に減少した中で、平成18年度から24年度を比較すると、保育園事業は1億円増加している。

問 町長の公約「8つの誠」の第4の誠である保育園の民営化の公約は。

答 **町長** 保育園と幼稚園



共同画製作（あけぼの第1幼稚園）

問 保育園の定員は増え続けるか

答 現有施設では限界がある

町立保育園は、園児数が増え続けている。

保育園事業は多額な財源が必要となる。今後の保育園事業の在り方を問う。

問 私的契約児とはなにか。町の保育義務はあるか。

答 **住民子ども部長** 保育に欠ける状態にないが、定員内で受け入れる児童。保育義務はない。

問 私的契約児が増えた理由は。

答 公平性を確保すべく、入所審査の適正化を図ったため。

問 上六栗保育園は廃園にした。しかし、定員も園児数も増えた。その理由と来年・将来の計画は。

答 保育需要が、想定外に急増したため。平成26年度の8園の定員の合計は、65人増の1300人。現状の最大では限界がある。

問 町立保育園に使われる税金の総額と割合は。町立保育園以外の園児に対する助成金の総額と割合は。

答 平成24年度決算ベースで使われる税金の総額は、6億8300万円。町民税の23・74%。助成金は、3500万円。0・94%。

そのほかの質問項目

- 学校と学区民のかかわり



都築 一三 議員

問 大井池休憩所の維持管理は

答 産業振興課が管理する



きれいになったトイレ

問 大井池のトイレ・休憩所が改修に至った経緯は。

答 〔環境経済部長〕 施設の老朽化とくみ取り式によるにおいと衛生面から、地元から改修要望が出された。

問 築何年経っているか。

答 30年が経過。

問 毎日どれだけの人が活用するとの考えか。

答 1日あたり20人から30人で、年間1万人。

問 人が呼べる観光企画は考えているのか。

答 新たなイベントは考えていない。

問 休憩所の工事予算と工事内容は。

答 250万円で、畳の部屋と自由利用型の床に改修する。

問 改修後の休憩所の活用方法は。

答 終日、開放型で自由に利用できるようにする。

問 休憩所周辺の防犯対策と維持管理は。

答 トイレの外部に壁付照明を設置する。内部は人感式の照明で、産業振興

課が管理する。

問 国定公園内の大井池のゴミ対策は地元まかせか。

答 クリーンパトロールで巡回・回収し、啓発看板を設置する。

問 60周年の波及効果は何を期待か

答 小さくても輝く町に誇りと愛着

に参加してもらうため。

問 外部団体と共同企画の計画はないのか。

答 記念講演、コンサートなど。

問 60周年をPRする方法や手法はあるのか。

答 報道機関に働きかけ、元気な幸田町を内外に発信。

問 60周年での波及効果は何を期待しているのか。

答 小さくても輝く幸田町に誇りと愛着を持ってもらい、町外にもうらやましがられるような町としての効果。

問 応募されたロゴやキャッチフレーズの活用や盛り上げるための方法は。

答 啓発に取り組む。

問 町制施行60周年でなく合併60周年にした訳は。

答 〔企画部長〕 昭和29年8月1日に、幸田町と豊坂村が合併し新たに誕生した町である。

問 目玉となる企画は何か。

答 6月29日の記念式典後に、町民参加型の音楽祭を考えている。

問 ロゴとキャッチフレーズを3案から選ぶ方式を取った訳は。

答 より多くの町民に、わかりやすく手軽に60周年



中根 秋男 議員

消費増税による影響は

8%時で約9358万円の増

消費増税による町政への影響と対策を問う。

問 消費増税8%時と、10%時の町政への影響額は。

答 **〔総務部長〕** 試算で約9358万円。

問 増額分の対応は。

答 経費削減に努め、普通建設などで不足分は基金充当も考える。

問 増税による、保育園、小中学校費、保健衛生費、社会福祉費の増額分は。

答 保育園約456万円、小・中学校約1912万円、保健衛生費約1109万円、社会福祉費約182万円。

問 地方消費税交付金の交付額は。(平成25年度は3億9000万円)

答 平成26年度は約4億円、29年度は8億5000万円

円の見込み。

問 社会保障施策として「簡素な給付措置」による給付対象者は。

答 約8800人。

問 給付額は。

答 非課税者1万円、年金手当て者1万5000円。

問 申請の方法と支給の時期は。

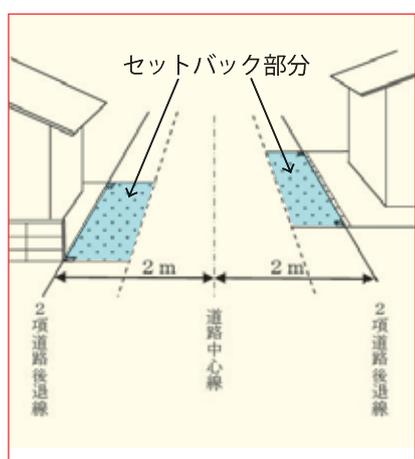
答 平成26年6月以降に周知、その数カ月後。

問 消費増税8%時の証明書発行手数料、駐車場料金、保育料、給食費の対応は。

答 負担増の考えはない。

問 境界確認手数料の見直しを

答 2000円の廃止を検討する



狭あい道路のセットバック

市街化区域内の4m未満の道路整備を問う。

問 市街化区域内の町道の総距離は、4m未満の距離は。

答 **〔建設部長〕** 438km。一概にいえないが約89km。

問 4m未満の道路で、セットバックする場合

答 片側を道路の中心から2m分後退してもらう。

問 塀や生垣の撤去費の助成を。県への助成金の要

答 望は。

問 特定財源があれば検討する。県へ要請はしているか。

答 セットバックの指導をした件数は、約50件。

問 セットバックをしていない事実確認をした場合の勧告、措置は。

答 県と町で業者や所有者に口頭で指導する。

問 建築確認許可条件として、誓約書の添付は。

答 検査済証で厳格化しているため、必要はない。

問 セットバック後、分筆しない場合の固定資産税は。

答 課税となる。

問 分筆登記料と道水路の境界確認手数料の見直しを。

答 平成15年から1件10万円程度の補助制度はある。

問 今後、官民界査定の手

答 料2000円の廃止を検討する。



志賀 恒男 議員

問 つどい作業所の施設拡充を

答 新規事業に向け研究していく

町は障がい者の一般就労や障がい者雇用の促進に取り組んでいる。

問 就労支援の実績は。

答 **健康福祉部長** 平成25年9月末現在、就労継続支援のA型で21人、B型で23人、就労移行支援で4人。

問 障害者優先調達推進法が制定された。

答 県は障害福祉サービス事業所取扱い物品調査を実施。町の回答と今後の発注拡大に向けた取り組みは。

問 花苗の栽培、エコバックなどの物品、アルミ缶のリサイクル業務、郵便物の封入封かん、簡単な自動車部品の組み立てなどの下請業務。

問 障がい者の就労募集情報の把握、展開する仕組みは。

答 事業所と直接連携を図っていない。情報があれば、適正に判断をしながら相談をしていきたいと考えている。

問 つどい作業所の温室を活用し、野菜の水耕栽培などの施設拡充を。

答 新規事業に向けた検討

をしていく中で、障がい者の方の自立に向けた支援事業を研究する。

問 「史跡を訪ねて」の活用を

答 パンフレットとして有効活用

緑の基本計画が制定されて3年になる。

問 現時点で、計画をどう評価しているか。

答 **建設部長** 全国403都市中22都市が、最優良事例となり、その中に本町も選定された。

問 計画の推進体制は。

答 推進体制はないが、各所管で取り組みを検討する。

問 保存樹・保存樹林の指定・条例化の進捗は。

答 樹木保存法に基づく計画に位置づけられているが、具体的にはすすんでいない。

問 巨木巡りコースの設定とある。ある文化財保護

委員が作成した「史跡を訪ねてウォーキング」の活用を。

答 **環境経済部長** 観光パンフレットのリニューアル時に考えていく。

問 交流の場づくりで、総合公園の検討とある。道の駅筆柿の里・幸田の周

辺と菱池遊水地が候補地だが、検討状況は。
答 **建設部長** 具体的に検討はすすんでいない。いずれの候補地も、財政負担があり、国と県、また民間も含めた事業手法を検討する。



史跡のウォーキングコース



水野 千代子 議員

問 胃がんリスク検診に助成拡大を

答 研究・検討する

問 胃がんの死亡者数は、年間約5万人と言われている。

ピロリ菌感染の有無を調べ、菌の除去治療で発がん率を低下させられる。

「胃がんリスク検診」の受診率は、

答 **〔健康福祉部長〕** 40歳から60歳までの5歳ごとの節目者では、平成24年度0・78%。胃がん検診と同時受診で10・4%。

問 「胃がんリスク検診」費用の助成拡大を。

答 節目者は19000円の自己負担で検診できるが、一度研究・検討する。厚労省は、乳がん・子宮頸がんの「無料クーポン事業」を、対象者が一巡したことで、新年度から新たな取り組みを示している。その内容は、

答 乳がんは40歳、子宮頸がんは20歳だけが対象となる。詳細は今後。

問 無料クーポン券での受診率は。

答 平成24年度までの4年間で、乳がん29・2%、子宮頸がん22・2%。

問 未受診者にコール・リコール(個別受診勧奨)を。

答 がんの早期発見に向けた周知や受診への動機づけとなる事業は考えていく。

問 防災リーダーにベストの支給を

答 地域の意見を聞き考えていく



防災リーダー研修(荻谷小学校)

災害時は、自助・共助・協働が原則である。

地域の自主防災活動のリーダー育成を問う。

問 防災リーダー養成研修の受講者数は。

答 **〔総務部長〕** 6月は77人、7月は67人、8月は96人であった。

問 修了証の交付は。

答 認識がなく渡していないが、今後検討する。

問 地域の防災リーダーとして登録制を。

答 名簿は把握しているが、登録制は検討する。

問 防災リーダーに、識別できるベストなど支給を。

答 各区には、オレンジのベスト2着支給。各小学校の備蓄倉庫にも保管している。自主防災会や地域の意見を聞き考えていく。

問 防災士は、防災に関する教育の専門家である。資格取得に助成を。

答 今後、調査・研究はしていく。

そのほかの質問項目

● 町独自の環境エコポイント制度を



伊藤 宗次 議員

問 新電力導入施設増し財源確保を

答 対象施設などを見直していく



高圧受電設備 (わしだ保育園)

問 脱原発、脱中電でPPS (新電力) を入札で導入を提起し、昨年4月、切り替え導入した。問題点は何か。

答 [総務部長] 4月から10月までの間においては、特段の問題はないと考えている。成果は、電気料金削減、

問 財源確保状況は。

答 電気料金の削減は年間270万円と見込んでいます。

問 1年契約だが、引続き入札で新電力導入を。

答 競争により、業者を選定していく。

問 16施設に新電力導入だが、対象施設を拡大すべ

きた。高圧受電施設は16施設以外にもある。

答 高圧受電をしている施設は23施設あるが、もう一度洗い直していきたい。

問 幸田町の新電力導入は、県下で後発組である。先発自治体の状況は。

答 県内の状況は、調査していない。

問 対象施設拡大と入札前

答 [総務部長] 条例において規定している。

問 減免規定で「公私の扶助を受ける者」の具体的内容は。

答 公の扶助としては、生活保護などの法令に基づくもの。私の扶助は社会福祉法人、親戚などがある。

問 生活保護は、8種類の扶助に分かれているが、減免規定は4種類だが。

答 詳細まで規則整備をした自治体もあるので、検討をしたい。

問 減免規定がバラバラであり、整理し、最低でも「公私の扶助」として改めるべきだ。

答 減免制度があることの周知は必要と思う。

問 滞納整理は、はじめに差し押さえありきだ。減免は申請主義だが、減免活用の支援を。

問 制度を生かすも殺すも政治次第である。

答 減免制度を分かりやすく周知するように考えていきたい。

問 「公の扶助」充実し暮らし守れ

答 減免制度の周知を図りたい

問 個人町民税、固定資産税、国保税の平成24年度決算の現年滞納額1億2000万円余。税減免規定の内容は。

問 教育長の教育行政への姿勢は

答 知・徳・体を育む教育の展開



丸山 千代子 議員

問

教育長が、教育委員として就任のあいさつは「子どもと向きあう時間を大切にしたい」と発言。

これまで経験し学校現場、行政など通し、教育行政に対する姿勢、すすめ方を問う。

答

教育長 知・徳・体の調和のとれた教育の展開と、命を大切にすする豊かな人間性の育成、生涯教育に力を注ぐ。

問

授業準備の時間が足りないことがアンケートで明らかになった。教員の働き方調査と事務軽減を。教員の健康管理のため在校時間を調査中。

教育システムを導入し、事務量軽減の努力をしている。

問

教員の不祥事の対応は児童、保護者にカウンセリングをおこなっている。

る。今後、教員にも実施していく。真相がわかりしだい具体策を立てていく。

問 子どもに豊かな学力の保障は。

答 教育弱者に目を向けた学校経営をしていく。
問 全国学力テスト学校別

公表は、点数競争を激しくするものではないか。

答 様子をみていくが、公表は考えていない。

問 生涯学習の取り組みは。町民が、生涯にわたって学び続けられる、お手伝いをしたい。



北部中学校の生徒と

問

高学年の児童クラブ受け入れを

答

カギっ子ゼロを
目指す

4月1日から、厚労省と文科省が所管する放課後対策を一体的に運営するとして、放課後児童クラブに窓口一本化する。しかし、今まで放課後子ども教室で利用していた高学年が締め出されるのが危惧される。

問

来年度の定員と申し込み状況は。

答

住民こども部長 人数、調整前の申し込みは、次のとおり。(下表)

問

児童福祉法改定で、来年度から6年生まで拡大される。4年生以上の高学年の受け入れを。

答

基本的には、低学年、養育を必要とする子どもを優先させる。平成27年度からは、児童クラブで6年生まで受け入れる方向で動いている。

問

施設が手狭で、必要な児童さえ入所できない。施設の拡充をすすめるべきではないか。

答

子どもの安全を考え、学校の空き教室を確保するため教育委員会と協議をすすめる、基本的にはカギっ子ゼロを目指す。

そのほかの質問項目

● 非核平和行政の推進を

児童クラブ名	定員(人)	申し込み(人)		合計(人)
		通年	長期	
坂崎	20	27	17	44
幸田	60	135	36	171
中央	80	84	38	122
荻谷	50	59	18	77
深溝	20	25	6	31
豊坂	20	39	11	50

一般質問 追跡

あの答弁は
どうなったの



「環境課でもらえるよ」



林道 須美南山1号線

その後
afterward

林道須美南山1号線は、全線開通まで間近で、現道接続のルートを検討している。不動ヶ池と大井池を結ぶ林道を、健康の道として位置づけ、環境保全の意識啓発のため自然観察会をおこなっている。里山散策コースのパンフレットも配布している。

anAwer

question

林道整備と 里山保全を

平成23年3月定例会
大嶽 弘議員
平成23年12月定例会
鈴木雅史議員

森林面積が43%あり、自然環境を守るためにも林道整備と里山保全を。

山がもつ涵養や、憩いの場所でもあり、森林のよさを再認識し資源として位置づける。

10年計画の「あいち森と緑づくり事業」で里山林健全化整備、都市緑化をおこなっている。

anAwer

question

選定枝の活用を

平成24年12月定例会
酒向 弘康議員
平成24年12月定例会
伊藤 宗次議員

可燃ごみで収集する選定枝などの活用で、循環型社会形成を。チップ化はシルバー人材センターに委託しているが、口径13cm以上は破碎ができない。薪割機導入を検討したい。



新しく導入した薪割機

その後
afterward

薪割機を購入し、シルバー人材センターに委託。太い木を割り、破碎機に投入しチップ化している。チップは防草剤に活用したり、利用希望の人に無料で配布している。

訂正

議会だより第149号3ページ「親切ダンブ購入」において、更新理由にオーバーフローのため廃車と掲載しましたが、エンジン焼付けによる廃車に訂正いたします。

総務

11月14日 協議会開催

- Q** 路線バス見直しに係る経過は。
- A** 数年前から赤字路線であったが、高校生の利用減が響き赤字拡大、6月6日名鉄バスから町補助金の提案があった。
- Q** 提案の内容はどのようなものか。
- A** 補助金の投入がなければ上地での折り返し運行となる予定。
- Q** 名鉄バスからの町補助金の提示額は。
- A** 10月4日の補助金の提示額は2728万円である。
- Q** 相見駅の開業・コミュニティバスの影響による分析は。
- A** 名鉄バスの町内移動用



相見駅前の路線バス

名鉄バスの路線見直し

Q は10%程度・コミュニティバスの影響も分析していきたい。

A 存続の可能性は。存続に向けて様々な提案をし、交通の空白地帯をなくすことですすめたい。

Q 救急隊員の資格は消防救急隊員の養成を審議。

A 無資格者7人の今後の養成の対応は。1人ないし2人を計画的に養成していく。

コンビニ納税事業を視察



津幡町で説明を受ける

10月8・9日 石川県津幡町、福井県越前市を視察

津幡町

コンビニ納税
 コンビニ納税は平成22年度から実施。利用率は、22年度16・2%から25年度22・1%と向上している。一件当たり60円程度の手数料がかかるもの（地域により差がある）、滞納の減少になる。

越前市

越前市防犯隊
 防犯隊の現状および構成は、定員310人、隊員要件20歳から70歳で任務遂行に適した者の中から市長が任命、報酬は月額1万円〜1万5000円、出勤手当1回2000円、任期は2年となっている。活動内容は、防犯パトロール、イベント時における雑踏警備、年末警戒など多岐にわたる。

新斎場の実施計画

決まる

11月12日協議会開催

建設工事実施計画は、請負額3255万円(株)内藤建築事務所に決定。

Q 新たな用地取得をおこなわなくては建設できないか。

A 現在地で新築できる。

Q 進入路の計画は。

A 本年度中に幅員6mに拡張の予定。

Q 進入路工事の入札業者は、幸田の業者も入っているのか。

A 幸田町の5業者が参加し、12業者にておこなう予定。



新斎場イメージ図

産業建設

分別処理方法の変更

Q 風除室は3室必要か。時間が重なった場合必要になる。

A 資源ごみの処理方法を白色トレイ・発泡スチロールをプラスチック製容器包装に4月1日から変更する。

Q 変更理由は。

A 20年間減容処理機にて処理していたが、老朽化がすすみ修理に多額の経費と日数がかかるため、費用対効果を考慮し日本容器包装リサイクル協会に委託する。

わしだ保育園増築 大規模改修工事

文教福祉

11月11日協議会開催

わしだ保育園増築・大規模改修工事の進捗状況の報告があった。

Q 増設部と既設部の間仕切防水対策は。

A 屋上の防水処理を完了。さらに塗膜防水をおこなう。

10年間補償と雨漏りのないように注意喚起する。

Q 増築による定員計画は。

A 平成26年度定員は9クラス185人、将来計画は、10クラス、210人の見込み。

健康こつた21計画

健康づくりを総合的に支援する環境づくりの計画を策定しすすめる。

Q 健康寿命とは。

A 寝たきりではなく、病気をもちながらも元気で、過ごしていられる期間。

Q 小中学生の肥満が増えているが。

A 小学校の高学年で増加しているが、中学生では減少している。

Q 予防対策の取り組みは。

A 予防教室での指導と、小児科医と共同で指導している。



9月25日 増築を喜ぶ園児たち

先進的な 防災センターなど視察

防災対策

10月1・2日 富山県、
長野市を視察

富山県

県広域消防防災センター
平成24年に開設された防災センターで、消防学校と四季防災館を併設。消防学校は、トップクラスの訓練施設を有し、災害時の備蓄品や応援物資の輸送拠点にもなる多機能施設である。四季防災館は、富山の四

季毎の災害体験ができる先進的な施設。

長野市

防災市民センター
市消防局舎隣に、平成元年に開設された防災体験館。台風災害や地滑り災害を機に、知識の習得↓体験↓家庭での実践へと連続性が考えられた展示は、良い参考事例となった。



富山県広域消防防災センター

社会資本整備 など視察

総合開発

10月28・29日 長野県
軽井沢町、佐久市を視察

軽井沢町

中軽井沢地区

軽井沢町の常住人口は2万人だが、避暑シーズンには10倍となる。町内4地区で社会資本整備がすすんでいる。

中軽井沢地区は新幹線開業による商店街の衰退から駅舎自由通路の整備、図書館の併設などをおこない、住民にとって利便性が格段に向上していると言える。

佐久市

沿道区画整理型街路事業

として長野新幹線新駅周辺整備を、まちづくり総合支援事業を活用した公共施行でおこなっていた。

沿道整備街路事業として、沿道地権者の意向を反映し、都市計画の手続きなしでおこなっていた。

沿道の土地を再配置することで幹線道路の早期整備と沿道区域の一体的なまちづくりを実施している。

2つの事業を組み合わせ、生活しやすい高原都市づくりをすすめている。



佐久平駅で説明を受ける

議会報告会 開催決定

日時 平成26年4月20日(日曜日) 午後2時～3時30分終了予定
 会場 幸田町中央公民館 ホール

○議会活動の 報告と意見交換会

広く町民の皆様には議会情報を積極的にお伝えし、また、多様な意見をお伺いし町政に反映させるための議会報告会の開催を決定。議員全員参加の報告会とする。



有志で知立市議会報告会に参加

報告会開催に 至る経過

平成25年9月20日
 第1回議会報告会推進会議開催(以下「推進会議」)
 推進会議の委員選任と会議の要領を審議。

推進会議委員

委員長	大嶽 弘
副委員長	浅井 武光
委員	伊藤 宗次
丸山千代子	笹野 康男
水野千代子	酒向 弘康
都築 一三	中根 久治
鈴木 雅史	志賀 恒男

平成25年10月18日

第2回推進会議開催
 報告会の内容を協議。

- 1 議会の活動状況
- 2 予算・決算の審議状況
- 3 町民との懇談
- 4 その他

平成25年11月20日

第3回推進会議開催

第1回議会報告会の日時、会場及び報告内容の要旨を協議。

- 1 日時会場の決定
- 2 3月定例会の予算・事業の審議内容
- 3 各委員会の活動状況
- 4 意見交換



有志で武豊町議会報告会に参加

県との行政連絡会

平成25年11月22日開催

第65回愛知県町村議会議長会定期総会が、去る10月30日に開催されました。

定期総会で決議および要望事項として採択された事項を大村県知事および県幹部職員に行政連絡会で陳情・要望をおこないました。

分権型社会の実現など町村共通事項を除き、幸田町に関係する要望事項は次のとおりでした。

- 1 広田川の早期改修
- 2 菱池遊水地の早期整備
- 3 高齢者を対象とした新規就農事業の助成
- 4 都市基盤整備事業の促進
- ①幸田駅前区画整理事業・駅前中心市街地の整備促進
- ②街路芦谷蒲郡線、街路芦谷高力線の整備促進
- ③公共下水道整備
- 5 新たな工業団地の開発



幸田駅前通り

幸田小学校5年

加藤功雅くん



南部中学校3年

岩瀬よしのさん



動物といっしょに働きたい

ぼくは、しょう来動物園で働くのが夢です。なぜかというと、動物が好きだし、動物に関する仕事についてみたいからです。動物園で働くことができれば、動物の体調管理やえさやり、保護に力を入れていきたいです。

カメのし育員になれたら、カメの体調や気分も考えて世話をしたいです。大人になっても、ぼくは幸田町に住んでいたいと思っています。だから、この幸田町にも動物園や水族館など、生き物を身近に感じられる施設ができるとうれしいです。また、しょう来もつと都市化がすすんでいくかもしれないけれど、

ど、生き物の保護などに協力していきたいと思っています。

ぼくが好きな動物はカメです。だからカメのし育員になってみたいです。もし、

カメのし育員になれたら、カメの体調や気分も考えて世話をしたいです。大人になっても、ぼくは幸田町に住んでいたいと思っています。だから、この幸田町にも動物園や水族館など、生き物を身近に感じられる施設ができるとうれしいです。また、しょう来もつと都市化がすすんでいくかもしれないけれど、



私の夢

私は少し前まで将来の夢がはつきりしていませんでした。でも、今は薬剤師になりたいという夢があります。きっかけは、入院中の祖父がたくさんの薬を飲んでいて姿を見たことです。一緒に飲んでよい薬といけないうちや食前・食後・食間と時間も種類もさまざまであることを知りまし

た。特に、お年寄りには使う薬が多く、複雑でわかりにくいようです。簡単に思えるようでも、つい間違ってしまう、事故があることも聞きます。小さい子どもたちも同様だと思っています。薬剤師として薬を扱うことで、薬について教えたり指導したりして人の役に立てたらと思います。

薬をもらいに来た人たちが、元気な笑顔を取り戻してくれる手助けをしたいです。

た。特に、お年寄りには使う薬が多く、複雑でわかりにくいようです。簡単に思えるようでも、つい間違ってしまう、事故があることも聞きます。小さい子どもたちも同様だと思っています。薬剤師として薬を扱うことで、薬について教えたり指導したりして人の役に立てたらと思います。

た。特に、お年寄りには使う薬が多く、複雑でわかりにくいようです。簡単に思えるようでも、つい間違ってしまう、事故があることも聞きます。小さい子どもたちも同様だと思っています。薬剤師として薬を扱うことで、薬について教えたり指導したりして人の役に立てたらと思います。



絵：牧野次男さん（芦谷）

あなたも議会を傍聴してみませんか

3月定例会の予定です。

●会期の日程

3月3日	(月)	開会、議案の説明
5日	(水)	一般質問
7日	(金)	//
10日	(月)	議案の質疑
11日	(火)	//
12日	(水)	予算特別委員会
13日	(木)	//
17日	(月)	文教福祉委員会
18日	(火)	産業建設委員会
19日	(水)	総務委員会
24日	(月)	議会運営委員会
26日	(水)	討論、採決、閉会

●場所 役場5階 議場 ●時間 午前9時から
●詳しくは議会事務局へ TEL 63-5151 (直通)

編集後記

平成25年の世相を表わす一文字漢字は「輪」でした。2020年開催の東京オリンピックや東日本大震災の被災地の輪を表わすともいわれます。

昨年、学校や地域で、不審者や不審火が相次ぎ大きな被害がでました。安心して暮らすためにも地域の輪を広げていくことが大事です。幸田町議会は、議会改革の環として、「議会報告会」の開催に向け準備をすすめています。住民のみならずと意見を交換するなかで、住みよいまちづくりをめざし頑張っています。

議会広報特別委員会

委員長 浅井 武光
副委員長 水野千代子
委員 丸山千代子
酒向 弘康
鈴木 雅史
杉浦あきら
中根 秋男

発行責任者

議長 大獄 弘

こうた 議会だより

No.151

2014.1.28

発行 / 愛知県額田郡幸田町議会 編集 / 議会広報特別委員会
住所 / 〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1 TEL (0564)63-5151 FAX (0564)63-6970
幸田町ホームページ http://www.town.kota.lg.jp/ Eメール gikai@town.kota.lg.jp

この広報紙は地球にやさしい再生紙を使用しています。

